

作業療法及び作業療法士の有効活用に関する協定

障害者や高齢者の豊かで生き生きとした生活の実現に資するよう、作業療法士による適切な作業療法の普及発展を図っていくことが期待されている。

日本作業療法士連盟と参議院選挙立候補予定者山口かずゆき氏は、このような社会的要請に応えるべく互いに協力連携して下記課題の解決と実現に向けて取り組むこととする。日本作業療法士連盟は2013年7月に行われる参議院選挙において山口かずゆき氏の当選を目指し、全力を尽くすことを約束する。

平成25年4月9日

日本作業療法士連盟 会長 杉原 素子

参議院選挙立候補予定者 山口 かずゆき



記

1 「理学療法士及び作業療法士法」の見直し

社会のニーズに応え、作業療法が関連専門職種との連携の下で適切かつ効果的に実施されるよう、「理学療法士及び作業療法士法」における作業療法の業務、養成課程等の見直しを図ること

2 単独型訪問リハステーションの創設

在宅医療、在宅介護の適切な提供体制の整備と効率的な運営を図るため、単独型訪問リハステーションの創設に向けて取り組むこと

3 地域包括ケアおよび地域生活への移行支援に向けた取り組み

急性期及び回復期リハビリテーションから維持期及び社会的リハビリテーションへの円滑な移行が重要であることに鑑み、回復期リハビリテーション病棟および老人保健施設、特別養護老人ホーム、地域包括支援センター等への作業療法士の配置促進に取り組むこと

4 認知症ケアへの取り組み

認知症ケアにおける作業療法の重要性に鑑み、認知症ケアに取り組む介護保険施設や認知症初期集中支援チームに作業療法士を配置し、介護報酬上の評価をすること

5 障害者総合支援制度における作業療法士の活用

障害者総合支援制度の運用に当たっては、障害者の日常生活や職業生活を支える作業療法士の適切な位置づけと活用を図ること

6 特別支援教育に向けた取り組み

特別支援教育に関して作業療法の有用性に鑑み、作業療法士の学校教育参画と配置を促進すること

以上